



令和6年度上半期 予算の執行状況

皆さまに納めていただいた税金がどのように使われ、市の財政状況がどのようになっているかを知っていただくため、令和6年度上半期（令和6年4月1日～9月30日）の歳入と歳出の状況をお知らせします。

一般会計予算額 467億8,751万円

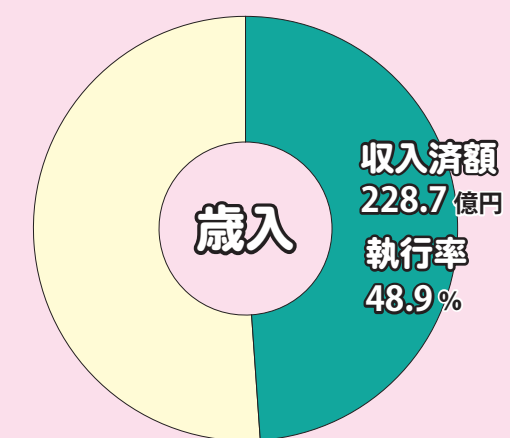
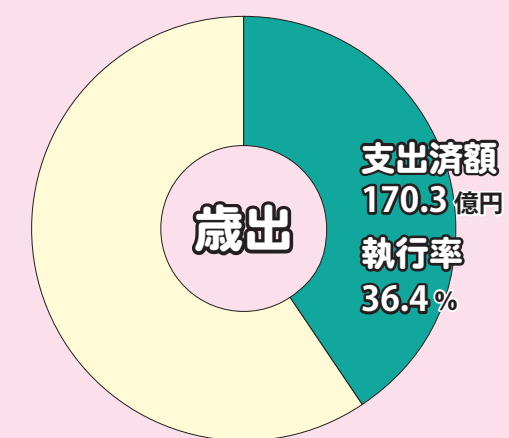
（繰越明許費※など繰越額 10億5,451万円を含む）

令和6年9月末現在の一般会計の予算額は、補正予算や前年度からの繰越分を含め、**467億8,751万円**となっており、前年同期と比べて、53億9,554万円の増となっています。

収入済額は、市税や国庫支出金などが減ったものの、地方消費税交付金や地方特例交付金などが増え、全体では前年同期と比べて、1億4,621万円の増の**228億6,557万円**となっています。執行率は48・9%でした。

支出済額は、商工費や土木費などが減ったものの、民生費や教育費などが増え、全体では前年同期と比べて12億4,431万円の増の**170億3,295万円**となっています。執行率は36・4%でした。

今後も、最小の経費で最大の効果が得られるよう、適切な予算の執行に努めてまいります。



※繰越明許費・・・年度内に支出が終わらない見込みのものについて、議会の議決を経て、翌年度に繰り越して使用できる予算

歳入 歳出



市の財産（全会計）

土地	42,190,982㎡
建物	614,159㎡
立木	1,892,240㎡
基金	1,638,072万円
出資金	205,407万円

市債の残高

	残高	前年同期比
一般会計	4,814,418	490,355 減
特別会計	1,016,768	13,247 減
水道事業会計	1,224,167	50,984 減
工業用水道事業会計	1,314,297	116,361 減
公共下水道事業会計	688,184	32,977 減
合計	9,057,834	703,924 減

一時借入金の残高

一時借入金とは、支払資金の一時的な不足を補うために、金融機関から一時的に借り入れるお金のことです。
9月末日現在、一時借入金はありません。

事業会計の収支状況

	収入	支出
水道事業会計		
収益的収支	95,392	30,528
資本的収支	7,301	84,684
工業用水道事業会計		
収益的収支	134,696	62,194
資本的収支	0	94,665
公共下水道事業会計		
収益的収支	84,632	23,498
資本的収支	12,202	45,965

収益的収支・・・日々の営業活動に必要な経費
資本的収支・・・施設の改良などに必要な経費

特別会計の予算執行状況

	予算額	収入済額	支出済額
国民健康保険事業	897,700	314,017	331,756
国民健康保険診療所事業	8,700	908	3,193
介護保険事業	1,153,600	459,086	463,499
公共用地先行取得事業	30,700	0	15,515
福祉バス事業	1,900	62	692
港湾上屋事業	54,801	53,381	17,106
西部臨海土地造成事業	133,500	25,815	35,523
寒川東部臨海土地造成事業	41,400	97,564	19,093
駐車場事業	1,900	1,749	347
介護予防支援事業	12,000	1,804	5,169
後期高齢者医療保険事業	168,500	55,436	55,760
城山下臨海土地造成事業	359,719	10,180	40,738
財産区管理会	1,155	7,136	33
合計	2,865,575	1,027,138	988,424